



尾崎小学校PTA（小森高幸会長）では、10月に「ふれあい夢教室」を実施しました。各務原少年自然の家の方、地域にある大学や幼稚園の先生や学生の皆さん、地域の方々を講師に迎え、普段できないようなさまざまな体験をしました。1・2年生は、「みんなで遊ぼう」と題し、体育館でのものづくりとレクリエーション。3・4年生

尾崎小PTA（各務原市）

は、「竹てっぽうを作って遊ぼう」、プラバンや紙迷路作り、「茶の和俱樂部」（茶道教室）。5・6年生は、古代生物と化石レプリカ作り、楽しい科学遊び、簡単お菓子作りという内容です。

保護者の方も多く参観され、お子さんと一緒に楽しむ姿も見られました。子供たちは最初、ドキドキしている様子でしたが、楽しみながら学ぶことができました。

本年度は「Generation to the next」をスローガンに、前例踏襲主義的な考え方をやめ、時代背景に沿った新しいPTAの在り方を創ろうと、前向きに取り組んでいきます。



「ふれあい夢教室」で紙迷路を作った子どもたち